This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

_EOS <u>G095 3/36</u> G02P 1/133 n go27 1/135 .550 G09G 3/20 G02G 3/2G

5C006AA04, AA05, BB06, EC04, EC08, 2H093AA18, AA38, BA11, BA12, CA01, CA04, 5C080 F Term: AA10, BB05.CC03, DD01, DD05, DD22, DD28, EE30, EE32, FF02, FF07, FF08, GG09, JJ02, JJ03, K K43, 2H093NA16, NA63, NC14, NC15, ND01, ND04

Expanded classicication: 449,292

Fixed keyword: 3011

Citation:) (U4, JP, Unexamined Patent Publication, 1984208587) [19,1994. 3.16,04) (04,JP,Unexamined Patent Publication,1984045494) [19,1994. 3.16,04 -

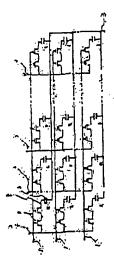
Title of invention: COLOR LIQUID CRYSTAL DISPLAY UNIT

Abstract: Clear pictorial image is provided by establishing the measure which converts the second latch storing red. green, the first several latches storing measure and deijicaruders a blue primary signal is sampled, and to convert to deijitaru dosaga at one time and horsepower data and the horsepower data to analog quantity Thin film transistor 4 (TFT) connected to gate electrode layout 1 chosen

by choosing either one of them of plural gata electrode layout 1 become continuity. When image data of analog quantity is supplied to source electrode wiring

2 then, image data goes through TFT 4, and it is written in at pixel electrode 5 and capacity to be configured with common electrode 3. After image data was written in, till when gate electrode layout 1 is supposed to be non-selection, gate electrode is chosen the non-conductive states neighbor TFT 4 next, image data is held.

Liquid crystal replies depending on image data written in, and it is displayed so that liquid crystal 6 is sealed between common electrode 3 and pixel electrode 5



9日本国特许庁(JP)

⑩ 特許出 頤公開

母公開特許公報(A) 昭62-40493

@Int.Cl.*	識別記号	厅内整理哲号		60公别	昭和62年(199	37) 2月21日
G 09 G 3/36 G 02 F 1/133 G 09 G 3/20	1 2 9	8621-5C B-7348-2H D-7436-5C	答在請求	未請求	発明の数 1	(全6頁)

カラー液晶表示基質

> ⊕特 頭 四50-181356 ❷出 頭 昭60(1985)8月19日

武 志 諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工会内 仓発 明 者 小 野 ②発 明 者 弘 **顽**訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪格工合内 훈 母 明 者 中村 句 取訪市大和3丁目3番5号 株式会社取訪精工會內 **瓜**訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪帶工告内 砂発 明 者 关 島 章 隆 母発 明 者 曽 根 原 18 堆 承訪市大和3丁目3番5号 株式会社流訪精工舍内 砂発 明 者 经二 **諏訪市大和3丁目3套5号 株式会社諏訪特工舍内** 有 賀 セイコーエブソン株式 砂出 頭 人 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 会社

63代 理 人 弁理士 最上 豜

1 発明の名称

カラー液晶姿示技能

2. 特許限求の範囲

キルによるカラー変示変配において、水、葉、質 の瓜色信号をディジョル景に吹換する手段と、変 残されたディジタルデーメーを一時見位する第1 のラッチと、出力ダーターを記憶する甚2のラッ チと、出力データーをアナログ量に交換する手段 により、彼品パネルに着を込む飲色信号を得るこ とを特徴とするカラー試品表示製量。

(2) 前記原色信号を、凝及側の函式を簡素プラ ックとして構成し、因素プロック単位で駆次言を 込むことを特殊とする、特許健康の範囲第1項配 載のカテー液基査示弦量。

3. 発明の幹細な説明

〔 産業上の利用分野〕

本苑明はフルカラー表示をむこなうカラー放盖 **並示装置の駆動方法に関する。**

[征来の技術]

従来のカラー放品表示装置は、ドットマトリク スで検点した阅读を1ヶインごとに呼分割して紹 (1) 薄膜トラングスタアレイを実証した液晶パ 、動する方式であった。また顔膜是示に関しては、 パルス程安貫によるものが多い。

> 生た、弾膜トランジスタアレイを集張した放品 ベキル(以下 エヌエパネル と称す。)の函数 にないても、灰色信号のある一定時間の情報を留 常に書き込む方法が彩られている。

〔異明が解決しようとする問題点〕

しかし的述の従来技術では、時分割収動する方 式にかいては時分割比を大きくすると複合特性が 悪化するという欠点を有し、砂顆次で配負するた めラインメモリー等を必要とするといった欠点を 有する。

また従来のエヌエパネルの回動方法では、原色 信号のある一定時間の限分値を調索に書き込むこ

特原昭62~40493 (2)

とになり、書き込み時間内に 原色信号が急変する と不確実な情報を表示するので戦邦邸が不能明に なり間質が低下するといった欠点を有する。

そこで本発明はこのような問題点を解決するもので、その目的とするところは、問単な回路を付加するだけで鮮明な国象が符られるカラー被品を示装置を提供するところにある。

[問題点を解決するための手段]

カラー『月』ベネルによるカラー表示変世にかいて、か、は、中の版色信号をサンプリングしてディジタル量に変換する手段(以下 A/D 変換とす。)と、変換されたディジタルデーターを一つに位する。第1のラッチとの数位の第2のラッチと、第2のラッチと同数位の第2のラッチと、第2のラッチと同数位の版色でであることを将数とする。

さらに許記版色信号を、原色信号と同数値の留 気を越索プロックとして構成し、固定プロック単

値を保持するので安定した書き込みができる。 【実施例)

以下、本発明による一実施例を図面を含照して、以前する。

エヌェ4は各世本に対して2個が直列に作られ

位で収吹客を込むことを特徴とする。

(作用)

エアエバネルを用いることにより、スタティック 収動に近い 収動が可能となるため、コントラスト比の高い 鮮明で祖角特性の良好な関係が得られる。

A/D 変換により原色信号のサンプリングをおこ なうので、駐緊怒等がシャープになり、歴質が向 上する。

複数目の無りのラッチは、A/D 受表の出力を一時記憶して、エアエベネルにデーターを書き込む時間を確保するもので、エアエベネルにデーターを書き込む時間と彼の因素数により個数を決定する。

第2のファチは第1のファチに記憶したデータ 一を並列にラァチして、エアエペチルに書き込む 時間中保持している。

D/A 交換は第2のラッチのデーターを一定のア ナッグ量に変換して各関策の原色信号を存る。各 対象に書き込む時間中において、データーは一定

.ているが、これはマアェイが丹耶派のの遅れ電流 を低減するためであり1値でも良い。

また、マルカラー表示をおこなうため各国士にカラーフィルメーを形成するが、本気施例ではカラーフィルメーを、1 ライン目では左より赤例、ほの、黄川の届、2 ライン目では 0 、B、Rの顧、3 ライン目では B、R、0 の所で、以下これのほり返しとなっている。

第2日は信号処理の回路プロック圏であり、原色関号の処理をしてエアエベネルに書き込む原色信号を得るまでの図である。

図において、ROB可容回路11は10-R、10-0、10-Bで示される赤、緑、脊の灰色 信号を可靠るもので、第1回にて契明したようにカラーフィルターの色配番が1ラインごとに異なるため、カラーフィルターと灰色信号の整合をとるものである。

B 0 B 切容回路 1 1 を通った瓜色信号 1 0 は A/D 変換 1 2 に入り、テンプリングタロック 1 6 の立ち上がりエッデにてテンプリングをかこない

特開昭62-40493 (3)

ディジョル 型に変換する。 A/D 変換 1 2 の出力は 本収鑑例においては 1 6 即目表示としているため 4 bit 出力である。

A/D 変換12の4 bit 出力は2型の第1のラッチ13-1かよび13-2に入り、それぞれ19-1、19-2の第1のラッチクロックにより一時記憶される。第1のラッチ13が2型あるとは、本変監例によるエアでパネルのゲート電優配は、本変監例によるエアでパネルのゲート電優配数が320本であり、書き込みに必要なであり、書き変要示する場合を考えると、1水平定金期間は6352である。ま、一次平定金期間にの要なである。まれば1水平定金期間に必要なブリングするとすれば1水平定金期間に必要なブリングするとすれば1水平定金期間に必要なブリング回数は、

320/34107 (四)

となりテンプリング屋前は C. S a8 延度となる。 それ並、 1 a3 の書き込み中間を確保するため、第 1 のファチモ 2 組必要としている。

エヌエパホルの固果構皮が交わったり、実を込

ス 5 4 と Y 何クロック 5 5 に て動作し、エヨエベキル 3 0 の ゲート 電福配額 1 を選択し駆動する。 Y 何スタート ベルス 5 4 はゲート 包括配額 1 の 対 1 ライン目を決定するもので、以降は Y 何クロック 3 5 にて届次選択を ひこなう。 テレビジョン 田 摩 要示に ひいて Y 何クロック 3 5 は 水平 内 炯 信 る で ある。

エ関シアトレジスま 5 2 はその出力にて トランスファーゲート 5 3 を制御し、原色信号 1 7 を書き込む 国常を選択するもので、 エ関スメートベルスミムシよびエ値クロックにで動作をひこたり。

み時間等の条件の変化、あるいは健胃型の変更等により第1のファチ13の但反が変わることは当然である。

13-1かよび13-2の第1のラッチに耐放 記憶されたデーターは、次に第1のラッチ13-1に折しいデーターが記憶されると何時または底 前に第2のラッチ14に第2のラッチクロック2 0により記憶され、第2のラッチ14の出力はコ/ A変換15に入りアナログ量に型膜される。D/A 変換15の出力は第2のラッチ14の出力が変化 するまで同一レベルの電圧観を保持するので、エ フェベネルに対し安定した書き込みをかこなうこ とができる。

極性反転回数1 6 はまままパネルが交流放動を 必要とするため、1フィールド時間ごとに抵住を 反転するものである。

以上の回路動作にて、エアエパネルに存き込む 灰色信号17-1より17-6を存ている。

第3回は、ベネル影動部のブロック回であり、 回にかいてで何認動回路31はで何スタートベル

なう。なか、第3 図にかけるベネル収数部の回路 は、液晶ベネルのガラス高板上に、エフェ素子に て根応することも可能である。

第4回は第2凶かよび何3回で説明した動作の タイミングチャートであり、テレビジョン国像安 示の例である。

図にかいて、版色信号10はフンプリング展別がかかいね500 a3のサンプリングクロック18の立ち上がりエッジでサンプリングされ、その出力は2根の第1のラッチ15に第1のテッチクロック19ー1かよび19ー2の立ち上がりエッジで記憶される。第2のファチ14には第2のラッチクロック20のタイミングで記憶され、かかひね1月3の期間記憶されてエアエに書き込むば色信号17を得る。

エ個クロック 3 7 は 3 2 の 7 ァ チ クロック と 同一で あり立ち上がりエッジで エ 似 シ 7 トレ ジス 3 3 2 を 転送する。 エ 図 ス タート パルス 3 6 は 工 賃 クロック 3 7 の 最初の クロックのときに 図に 示す タイミングで入力される。セレクト 6 号 3 8 は

特同昭 62~40493 (4)

3 8 - 1 から 3 8 - 3 で示すように風次出力される。

〔発明の効果〕

周辺回路の構成が簡単であるとともに、までまパキルの国景数や特性の変更に対しても遊成要素を変更することなく単にテァチギの個数の変更のみで対応が可能であり、拡張性が良い、変更が関
単といった効果を有する。

さらには安示に要する時間の通れが、 然 1 の 5 ッチで一時に低する時間のみでほぼり 7 ルタイム 処理が可能であるため、大容量の 5 インメモリー そを必要とせずに関係な回路の付加により 鮮明語 像が得られるといった効果を有する。

4. 閲覧の商品な質明

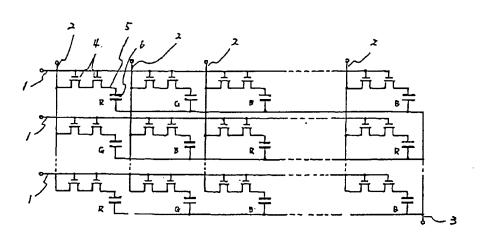
第1回は本苑明のカラー液晶表示変量に用いる IFIペキルの奈毎回路回である。

第2回は信号処理の国路プロック目であり、第 3回はベネル配動部のプロック目、第4回は第2回かよび第3回による回路のタイミングチャート図である。

以上

出版人 ,你实会社即訪問工會 代现人 ,并是 处 上 察

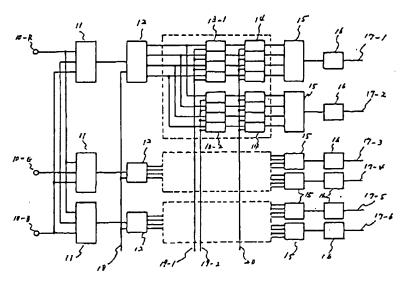




TFTハ・ネル a 等価回路回

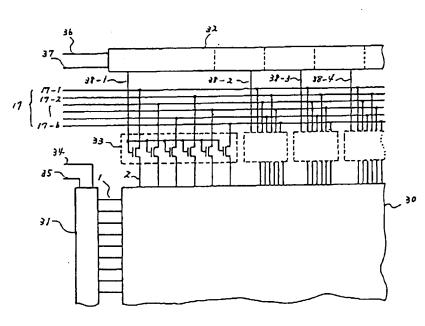
第 1 図

持周昭62-40493 (5)



信号処理へ回路プロック団

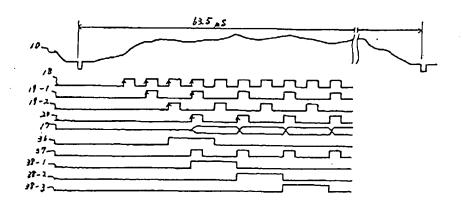
第 2 図



パネル、駅勤部のプロック図

第3図

特別昭62-40493 (6)



タイミンプ ナャート 図

第 4 図